

【中学校数学 活用問題 中 1 - 1】

(単元評価問題関連：中 1 - ①)

宮崎県の果樹の産出額について

() 組 氏
() 番 名



まさこさん



マンゴー



完熟キンカン

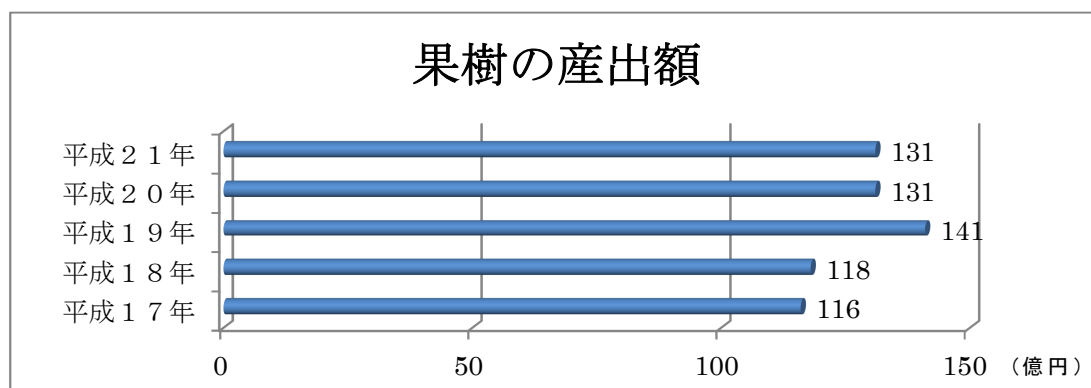


日向夏

私は、総合的な学習の時間に、宮崎県の果樹について調べました。

宮崎県の果樹農業は、温暖な気候条件を活かしたマンゴー、完熟キンカン、日向夏などが栽培され、県内全地域で果樹の産地化が進められてきました。平成 21 年の栽培面積は 3460ha、生産量は 33938 t、産出額は 131 億円となっています。

その中で、産出額の推移について調べました。平成 17 年は 116 億円、平成 18 年は 118 億円、平成 19 年は 141 億円、平成 20 年は 131 億円、平成 21 年は 131 億円となっています。グラフに表すと下のようになります。



平成 22 年は 147 億円で、過去最高だったそうです。平成 17 年から平成 21 年までの 5 年間の平均と比べると、どれくらい多かったのかを調べたいと思いました。

- (1) 私は、5 年間の平均を小学校で学習した平均の求め方を使って、次のように求めました。

$$116 + 118 + 141 + 131 + 131 = 637$$

$$637 \div \boxed{\text{ア}} = 127.4$$

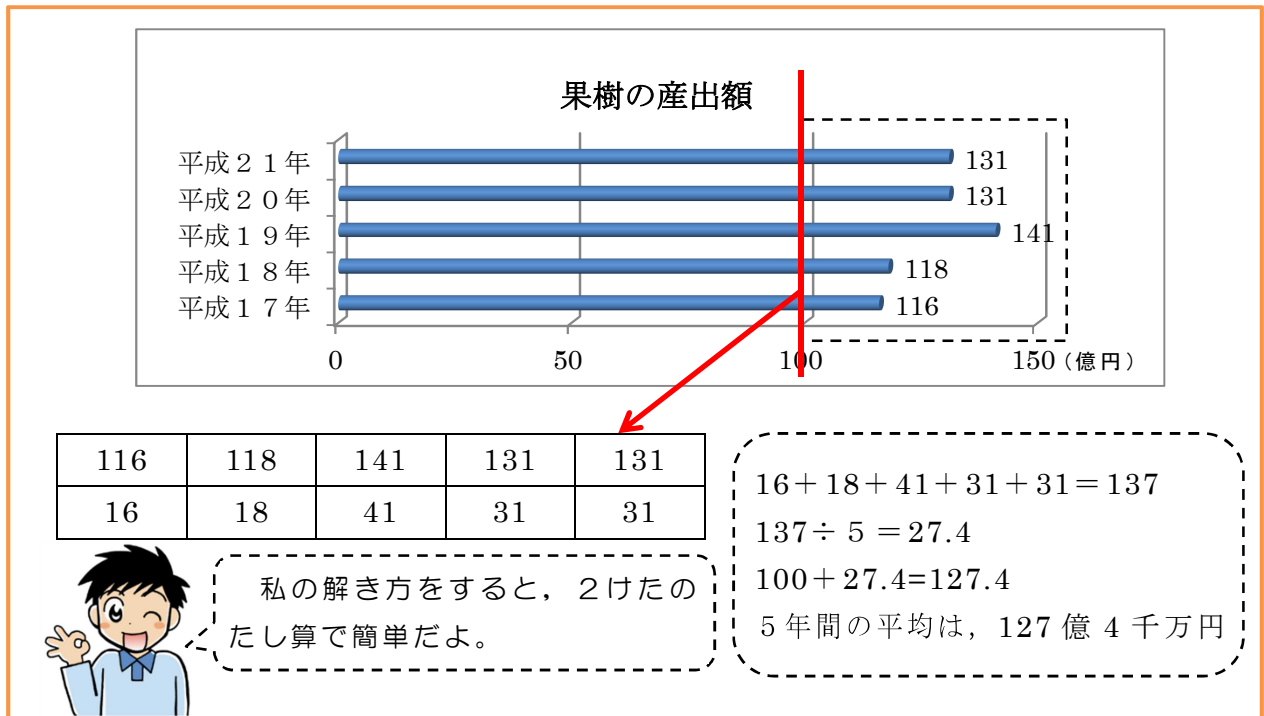
5 年間の平均は、127 億 4 千万円(127.4 億円)



$\boxed{\text{ア}}$ に入る数を求めなさい。

$\boxed{\text{ア}}$

- (2) しょうたさんは、グラフを利用して次のような式をつくり、5年間の平均を求めました。どのように考えたのかを説明しなさい。



しょうたさんの考えた方法の説明

- (3) まさこさんは、平成20年と21年が同じ産出額であることに気づき、しょうたさんの考えをもとに、下のような表をつくって5年間の平均を求めました。表を完成させ、このあとどのようにして求めたのか、続きをかきなさい。

116	118	141	131	131
			0	0

5年間の平均は、127億4千万円(127.4億円)となるため、平成22年は19億6千万円(19.6億円)多くなっていることがわかりました。



私の方法で平均を求めると、けいたさんの考えた方法より、もっと簡単に5年間の平均を求めることができました。